

成分豆知識

【煮干しパウダー】

一般に知られる栄養特性と活用可能性

煮干しは、小魚(主にカタクチイワシ)を丸ごと乾燥させた天然素材で、粉末化することで消化吸収性に優れた栄養素材として使用されています。

主な栄養成分(一般論)

- **カルシウム**: 骨の健康維持に必要なミネラル。小魚を骨ごと使うため非常に豊富。
- **リン**: カルシウムとともに骨や歯の形成に関わる。
- **タウリン**: 体内のさまざまな代謝をサポートする含硫アミノ酸。
- **ビタミン D**: カルシウム吸収を助ける脂溶性ビタミン。日光不足時の補完源として注目されます。
- **EPA・DHA(微量)**: 青魚由来の不飽和脂肪酸。

機能性に関する一般的知見(例)

- タウリンは、運動後の回復サポートや神経機能の調整などに関する研究報告もあります。
- カルシウムやビタミン D の摂取は、成長期や高齢期の骨の健康維持を支える成分として知られています。

※上記は成分の一般的情報であり、本品や製品が特定の効果を示すことを意味するものではありません。

【オキアミパウダー】

一般に知られる栄養特性と活用可能性

オキアミ(クリル)は南極海に生息するプランクトン性甲殻類で、独自の脂質構造と天然色素アスタキサンチンを含むことで近年注目されている海洋性素材です。

主な栄養成分(一般論)

- **アスタキサンチン**:カロテノイド系天然色素。強い抗酸化力を持つとされる成分で、赤い色の由来にもなっています。
- **EPA・DHA**:オメガ3系脂肪酸として知られ、健康維持のために重要とされる成分です。
- **高タンパク質**:必須アミノ酸をバランス良く含む動物性たんぱく源。
- **ビタミンB群**:エネルギー代謝や神経機能を助ける補酵素群。

機能性に関する一般的知見(例)

- アスタキサンチンは、抗酸化作用により体内の酸化ストレスに関与する可能性があるとされています。
- EPA・DHAは、脳や関節、心血管などさまざまな領域の健康維持に役立つとする報告もあります。
- 一部では、アスタキサンチンの継続摂取が目の健康維持(白内障・網膜ケアなど)に関する研究も行われています。

※上記はオキアミに含まれる成分の一般的情報であり、製品自体の効果効能を保証するものではありません。

DHA(ドコサヘキサエン酸)とは？

DHA(Docosahexaenoic Acid)は、オメガ3系脂肪酸のひとつであり、青魚(イワシ・サバ・アジなど)に多く含まれる成分です。煮干しはその原料である小魚(主にカタクチイワシ)を丸ごと乾燥させたもののため、DHAを自然なかたちで摂取できる食品素材として知られています。

DHAの一般的な特徴と働き(一般論)

特性	説明
脂質分類	オメガ3系・長鎖多価不飽和脂肪酸(PUFA)
分子構造	C22:6(炭素22個、二重結合6個)
体内での存在部位	脳、神経系、網膜、心臓、母乳中 など
食事からの摂取	体内ではほとんど合成できず、主に魚由来食品からの摂取が推奨されています

DHAに関する一般的な研究・知見

DHAは、人間や動物の栄養学において、以下のような働きがあると一般的に知られています：

1. 脳・神経の構成成分としての役割

- DHAは脳や神経系の細胞膜の柔軟性維持に重要な成分で、特に脳機能や学習能力への関与が研究されています。

2. 目の健康維持

- DHAは網膜にも高濃度に存在し、視覚情報の伝達に関わるとされ、視力維持に役立つ可能性が示唆されています。

3. 抗炎症性の脂質としての働き

- オメガ 3 系脂肪酸は、オメガ 6 系とは異なり抗炎症性の生理活性物質を生成することで、体内の炎症バランスの調整に役立つとされています。

4. 子犬の成長期やアスリートドッグの神経伝達に関与する可能性

- 一部の研究では、DHA を摂取することで子犬の学習能力や運動反応の向上が示唆されており、スポーツドッグの反応速度や集中力サポートにも寄与する可能性があると考えられています。

犬用フードにおける DHA の活用(一般論)

犬の栄養ガイドライン(例:AAFCO や FEDIAF)では、成長期の犬に対して DHA の最小必要量が規定されており、以下のような理由で注目されています:

- 学習能力や反応速度のサポート
- 高齢犬の認知機能維持
- パピー期の視覚・脳の発達促進
- アスリート犬の集中力と反応性維持

まとめ: 煮干しパウダーは DHA を自然な形で含有

煮干しパウダーは、DHA を含む青魚由来の天然素材として、日常のフードに取り入れやすい形で提供されます。

本ページの内容は成分に関する一般的知見に基づくものであり、本製品が疾病の予防・治療・改善を保証するものではありません。